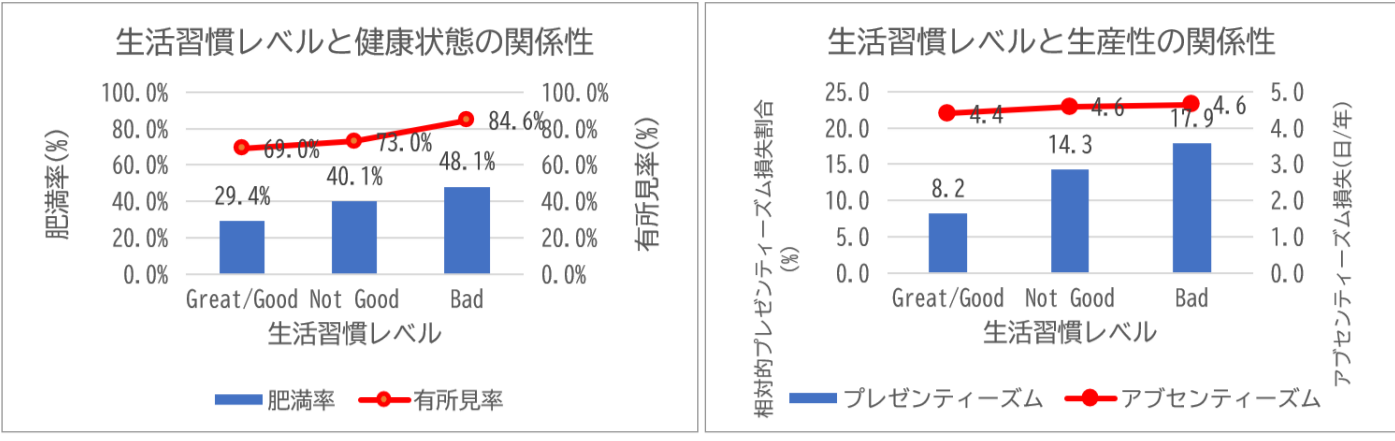


【健康課題】

健康関連データ分析の結果、ライフスタイルスコアが低い社員ほど、肥満率や有所見率が高く、プレゼンティズム、アブセンティズムの損失割合が大きい状況となっています。このことから健康的な生活習慣を促進していくことが、心と体の健康、そして生産性にも好影響を与えると認識しています。



【取組み内容】

コミュニケーション活性化を伴いながら社員一人ひとりの心と体の健康づくりを促進しつつ、職場のサポートを向上させる取組みを通じて、全社的な健康増進を推進しています。

● コミュニケーション型健康イベント

➢ 全社ウォーキング大会



毎年、春と秋の年2回、全社ウォーキング大会を実施しています。自社製品のMotionBoardを活用し、毎回様々なテーマ設定で取り組みますが、2022年秋のウォーキング大会は、「みんなで歩いて健全な森を取り戻そう」と題して、社員の歩いた歩数を木に換算し、健全な森林循環活動を実施している団体に寄贈いたしました。

また、ウォーキングボード上では、毎週「生活習慣病モンスター」（泥酔ドラゴン・過食オクトパス・スモークスネーク・怠惰カエル）が登場し、社員の生活習慣見直しへの関心を引きました。

参加率は全社員の78%が参加、2950本分の寄贈となりました。

note:

<https://note.wingarc.com/n/n17272cf8c073>

➢ リモート健康祭り



健康×コミュニケーションをテーマに、オンラインでの社内交流イベントを実施しています。健康クイズや体を使うチャレンジ等で健康について学びながら、メンバー同士で協力し得点を競います。部署ごとに実施することで、リモートワーク下で不足しがちなコミュニケーションの促進を図りました。自社製品のdejirenを活用し、製品の理解を深める場としても活用しています。

note:

<https://note.wingarc.com/n/nae00d1012f64>

● 健康セミナー・研修

➢ 全社員向けセミナー・Eラーニング

- ・メンタルヘルス ・がん予防 ・運動推奨 ・食生活 ・栄養 ・睡眠・片頭痛 ・頭痛
- ・肩こり ・腰痛 ・目の健康 ・オーラルケア ・生活習慣病 ・感染症対策
- ・リモートワークの作業環境 ・転倒予防 ・熱中症 ・飲酒 ・花粉症

全社員向けに1年に1回アンケートを実施し、要望の多いセミナーを開催するようにしています。

特にオーラルケアについては、全社員の半数が1年以上定期歯科検診に行っていないことがわかり、専門家によるオーラルケアセミナーを開催し、歯周病が身体に及ぼす影響について学び定期歯科検診の重要性を伝えました。また、「健口スマイル制度」を立ち上げ、定期歯科検診とクリーニング費用の支援を実施しています。

note:

<https://note.wingarc.com/n/n943fc95b2b67>

➢ 新入社員及び中途入社社員への健康教育

新入社員には、産業医から「運動・食事・睡眠・メンタルヘルス」の教育を、中途入社社員には、入社オリエンテーションでウイングアークの健康経営について説明をしています。社内に、産業医・保健師の相談窓口があることを周知し、リモートワークでも安心して働ける職場であることを伝えていきます。

● リレー型健康コラム

➢ ヘルスケアリレー

全社員でつなぐ、リレー型健康コラムを社内ポータルサイトで配信しています。「ダイエットの一番の天敵はストレス」「丹田キメてますか？」などユニークなテーマのコラムで、健康意識の低い社員にも関心を持ってもらえるように工夫をしています。これまでに合計160本を配信しています。

note:

<https://note.wingarc.com/n/n6728d4b19314>

● 2025年喫煙者ゼロ宣言

2021年5月に「リモート禁煙強化宣言」を発表し、就業時間中の禁煙規則、禁煙外来の受診料サポートや「禁煙マイスター制度」の導入、過去に禁煙した社員と一緒に禁煙への取り組みをスタートする社員に相談できる「フレンド制度」、喫煙者の家族に向けた禁煙に向けたサポートのお願いを当社代表から手紙を送付する等の施策を行ってきました。

更に当社における禁煙強化宣言をし、社員の禁煙施策を強化しております。

- ・2025年度から「喫煙者」を採用しない方針を決定
 - ※2023年度から採用候補者への喫煙確認、卒煙施策への誘導など段階的に実施
- ・喫煙習慣のある社員は、自身の身体及びご家族の健康に大きく影響を及ぼすタバコの健康被害を正しく理解し、上長など会社から卒煙プログラム等を利用して禁煙に取り組むことを強く推奨される
- ・卒煙成功した社員は、禁煙に取り組む社員のメンターになり、プログラムを通じ卒煙をサポートする

【2025年喫煙者ゼロ宣言】

2023年3月に当社は『健康経営銘柄2023』となり、長期的な企業価値向上に寄与しうる人財の健康管理に積極的に取り組み、社会に向けて発信を強化しています。今回、2025年までに全社の喫煙率を0%とすべく、新規採用者に対する方針を新たに加えました。今後も、健康経営銘柄企業として、実施可能な最大限の策を社員のご家族の協力を得ながら推進してまいりたいと考えています。

代表取締役 社長執行役員CEO 田中 潤

<https://corp.wingarc.com/public/202305/news2577.html>

● 管理職研修・職場改善

➢ 管理職向けメンタルヘルスセミナー

管理職研修では、部下のメンタルヘルスと自身のメンタルヘルスに重点を置いて研修を実施しています。全社員健康面談で、多く聞かれる社員の声を保健師より事例紹介してもらい、上長の対応方法等について学ぶ機会を作っています。

➢ グッドコミュニケーション研修

管理職研修の発展型として希望する管理職社員に対し、グッドコミュニケーション研修を実施しています。在宅勤務におけるマネジメントから若手社員との接し方、アンガーマネジメント、レジリエンス力の向上等、グループディスカッションやグループワークを交えて、各部署の管理職が実際に行っている取り組みを共有しあうことで、情報交換の場にもなっています。

➢ セルフケアセミナー

職場で働く全社員（派遣・業務委託を含む）を対象に、保健師と産業カウンセラーの資格を持った社員によるセルフケアセミナーを実施しています。ストレスへの気づきと対処方法を学び、セルフケアの重要性を認識すると共に、相談することの有効性と相談窓口の周知をしています。

➢ TOMATE

自社製品MotionBoardを活用して、社員間でメダルを送り合うことで、「ありがとう」「助かりました」などの感謝の気持ちを伝えあっています。ランキング方式で見せることで、社員のモチベーションアップやコミュニケーション活性化にもつながっています。

● その他

➢ ピアサポーター制度

産業カウンセラーやコーチ等の有資格者またはベテラン社員(ピアサポーター)と1:1でコミュニケーションを取ることができる制度です。メンタルヘルス、キャリアの相談から、一度話をしてみたかった、ご飯に行きたい！等、雑談を通してリモートワークによる孤独感の解消やメンタル疾患の予防、コミュニケーション不足の解消をサポートしています。

➢ カルチャーコミッティ

企業文化を支えるコアバリュー「Build the Trust」や行動指針を社内に浸透させる活動を行っているプロジェクトチームです。コアバリュー浸透のためには特に社員間の理解を深めることが重要と考えており、リモートワーク下で所属部門以外のメンバーとの接点・交流機会が減少していることから、メンバー同士の交流を目的として様々なコミュニケーションイベントを開催しています。

ランチセッション・ふらっとカフェ・七夕イベント・クリスマスパーティなど、オンライン/オフラインを問わず様々な社員が参加し交流を深めています。

note:

<https://note.wingarc.com/n/n564f32212c05>

【参考】2022年度実施した全社的な健康増進のための施策への投資額（一部）

健康施策	投資額（円）	戦略マップでの該当項目
全社ウォーキング大会	1,835,750	コミュニケーション型健康イベント
健康LIVEセミナー	200,000	健康セミナー、研修
健康セミナー（e-ラーニング）	181,500	健康セミナー、研修
コナミススポーツ	55,000	全社員総会ストレッチ
ヘルスケアリレーコラム	551,451	リレー型健康コラム
卒煙プログラム	176,000	卒煙プログラム
管理職向けメンタルヘルスセミナー	139,150	管理職研修・職場改善
	3,138,851	